

第 29 回東京免疫フォーラム

The 29th Molecular Immunology Forum Tokyo

日時：2020年3月16日(月) 13:00~17:50

場所：東京大学医科学研究所・1号館講堂

東京都港区白金台4-6-1 <東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線“白金台駅”下車、徒歩5分>

《 開会挨拶 》 三宅 健介 (東京大学) 13:00-13:05

Session 1 網羅的データ解析がもたらす免疫学の新知見 座長：樗木 俊聡 (東京医科歯科大学)

橋本 浩介 (理化学研究所) 13:05-13:25
「百寿者免疫細胞のシングルセルトランスクリプトーム解析」

吉田 英行 (理化学研究所) 13:25-13:45
「データ主導の免疫学：大規模データによる転写制御メカニズムの解析」

Session 2 皮膚粘膜免疫系による恒常性維持 座長：新藏 礼子 (東京大学)

金丸 和正 (筑波大学) 13:45-14:05
「Clec10a はダニ誘導性皮膚炎を抑制する」

永井 基慈 (慶應義塾大学) 14:05-14:25
「絶食による粘膜免疫応答制御機構の解明」

田之上 大 (慶應義塾大学) 14:25-14:45
「CD8T 細胞を誘導するヒト腸内細菌種の同定とがん免疫応答への関与」

< 休 憩 15分 >

Session 3 自然リンパ球と疾患 座長：久保 允人 (東京理科大学)

鍋倉 宰 (筑波大学) 15:00-15:20
「1型自然リンパ球は急性肝障害において保護的な役割を持つ」

佐々木 崇晴 (理化学研究所) 15:20-15:40
「高脂肪食による肥満の誘導における自然リンパ球の役割」

森山 彩野 (国立感染症研究所) 15:40-16:00
「β2 アドレナリン受容体を介した2型自然リンパ球の抑制的制御」

Session 4 公募演題 座長：北村 大介 (東京理科大学)

1~3演題を予定しています 16:00-16:45

< 休 憩 15分 >

特別講演 座長：横須賀 忠 (東京医科大学)

斉藤 隆 (理化学研究所) 17:00-17:45
「Regulation of T cell activation via outside and inside signals」

《 閉会挨拶 》 三宅 健介 (東京大学) 17:45-17:50

< 懇 談 会 (演題終了後 於 医科研生協・白金ホール) >

フォーラムへの参加費は無料、懇談会参加費は二千元(学生無料)です。事前登録の必要はありません。